

# 一般質問

# ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

## 子育て世代への 水道料減額実施は！



質問者  
利根川 茂 議員

本山町長は、平成25年9月の町長選挙公約で「子育て世代への水道料の減額」をうたわれ、また平成25年12月議会の答弁では、公約の実現に向けて各担当課において検討を進めている。来年度（平成26年度）には、制度概要を議会に示すと言われました。



### 来年の6月より 実施します

回答（町長）



私の選挙公約でもある「子育て世代への水道料減額」について、検討してきた結果は、18歳以下の2人以上の子どもを養育する世帯とし、2人目以降が中学校修了前までを対象とする。補助内容は、毎年4月から翌年3月までの水道料の基本料金分とする。

平成26年度分の申請は、平成27年6月の児童手当現況届と一緒に各家

庭に申請書を送付するので、その後、受付を行う。補助金額は、1年分の水道料金基本料金分で、1世帯当たり842

4円となる。少子化・定住化への効果ある施策とし、3年で評価・見直しをしていきたい。

## 松田町を元気にするために！



質問者  
中野 博 議員

松田町を元気にするために、次の3点について町長のお考えを示された

の年度ごとの実績は。

① プレミアム商品券発行時期は？



26年度新規事業として地元の消費拡大を目的に、プレミアム商品券発行を7月に計画しているというが進捗状況は。

② 「空き家バンク登録」の実績は？

松田町ホームページに、「空き家バンク登録コーナー」があり3戸登録されている。これまで

松田ならではの特産品開発に取り組んできたが、残念ながら成果は低いように感じる。桜まつりなど多くの観光客を対象とした消費拡大に向け、飲食店と連携した特産品づくりに対するお考えは。

### 魅力ある「まつだ」をつくる

回答（町長）



① 7月7日の発行を予定している。購入は1世帯当たり10万円までとし、商工振興会加盟店だけでなく幅広く使えるようにしたい。単発で終わることのないように、各店舗の取り組みに期待したい。

② 空き家登録の最近の実績は2軒のみ。現在は3軒が登録されている。全町では200軒近く空き家があるが、認知度が低いので対策を考え対応していく。

③ 専門家を招いて、関係団体との協議を重ね町に合った特産品をつくりたい。補助金は団体限定を、個人でも使えるようにしたい。